

# 競技注意事項

2016 小学リレー

## 駐車場・開門について

- (1) 本陸前駐車場は日本選手権準備のため役員も駐車は出来ません。地下駐車場を利用してください。地下駐車場以外は専用利用になっているので駐車できません。
- (2) 地下駐車場は渋滞が予想されるため東より西進し、左折進入してください。(右折はおやめください)
- (4) 駐車場は混雑が予想されるので、なるべく公共交通機関を利用してください。
- (5) 本陸開門予定は8時15分とします。(正面階段上のみ)

## 団体受付・リレーオーダー用紙提出について

- (1) 団体受付は7時30分～8時までは競技場外で行う。8時15分以降は大会本部で行います。
- (2) リレー予選のオーダー用紙は、8時までに競技場外での団体受付の時に提出する。

1 本大会は2016年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則によって行う。ただし競技によっては「友の会ルール」を採用する。

## 2 ナンバーカードについて(団体受付で配布します。)

- (1) 規定のもの(受付で受け取ったもの)をユニホームの胸、背に確実につける。
- (2) トラック競技は、招集時にレーンナンバーによる「腰ナンバー標識(ビブス)」を必ず競技者係から受け取る。ランニングパンツの右横や後方に、明確に数字が読めるようにつける。リレーは、第4走者(アンカー)がつける。フィニッシュ後、直ちに回収係に返却する。

## 3 ウォーミングアップ場について

- (1) ウォーミングアップ場として**レク広場**は8時30分から15時00分まで使用できる。(北陸は利用禁止)
- (2) フィールド競技は、競技開始前に各ピットで競技役員員の指示により行う。
- (3) 9時まで出場競技者に限り、準備に支障のない範囲で、本競技場のトラックを使ってウォーミングアップをすることができる。
- (4) ウォーミングアップ場ではウォーミングアップ場係の指示に従う。
- (5) 瑞穂陸上競技場2階室内雨天走路の使用は、雨天時のみの使用に限る。

## 4 IDカードについて(団体受付で配付します)

- (1) ナンバーカードと共に各チーム1枚のみ配付します。
- (2) IDカードを付けた指導者のみ招集所内まで引率できる。

## 5 招集について

- (1) **招集所は正面スタンド下、100mスタート付近競技者ホールに設ける。**
- (2) 招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは出場を認めない。招集指導は、IDカード所有の指導者の引率で行う。リレーは出場者が4人揃って受ける。
- (3) 招集時間は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	20分前
フィールド競技	40分前	30分前

- (4) リレーのオーダー用紙は、予選においては**8時00分までに団体受付時に提出する。決勝は、招集完了60分前までに、招集所へ提出する。**
- (5) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。ただし、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ競技者係(招集所)に申し出ること。

## 6 競技場への入退場について

- (1) 入場は、すべて招集所より係の誘導で行う。引率指導者、付添者は競技場内に立ち入ることはできない。
- (2) 競技場からの退場は、次の通りとする。
  - ①トラック競技
    - ・フィニッシュ横退場口から階段を上がり、**2階の雨天走路を経て退場する。**正面スタンド下、本部室前の通行は禁止する。
    - ・リレーの第1～第3走者は、各自でトラックの外側(グリーン舗装)を通過して近くの退場口から退場する。フィールドを横切らない。
  - ②フィールド競技
    - ・競技役員員の指示・誘導による。

## 7 レーン・試技順について

- (1) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- (2) 欠場者のレーンはあける。
- (3) 決勝のレーンは、主催者が厳正に抽選し、正面階段上の記録掲示板に掲示する。

## 8 トラック競技の決勝進出の決定について

- (1) 写真判定により実施し、各種目上位 8 人及び 8 チームが決勝に進出できる。
- (2) 決勝進出者の決定について、同記録があり、レーン数が不足するときの処置は、写真判定主任が 1000 分の 1 秒で記録されたタイムにより優劣を判定して出場者を決める。それでも決められないときは抽選する。(競技規則第 167 条)
- (3) 抽選は、アナウンスにより招集して行う。アナウンス後 **10 分以内**に本部へ集合すること。決勝進出決定の発表は、アナウンスおよび大型映像で行う。また正面階段上の記録掲示板に掲示する。

## 9 競技について(友の会ルール)

- (1) スパイクシューズの使用はできるが、裸足での競技は禁止する。
- (2) スタートの方法は、クラウチングスタートとする。不正出発は各選手 1 回まで認められる。
- (3) 混合リレーのオーダーは、1・2 走者は女子、3・4 走者は男子とする。

### (4) 80mハードルの規格

	台数	高さ	スタート～第1ハードル	ハードル間	最終ハードル～フィニッシュ
男・女	9台	0.70m	13m	7m	11m

- (5) ジャベリックボール投は、手のひらで包むようにし、親指と人差し指から尾の部分が出るように握る。助走距離は 15 m 以内とし、試技は 1 人 3 回までとする。
- (6) 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」に限る。バーの上げ方は、下記のとおりとする。

	練習	1	2	3	4	5	
男子走高跳	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	以後 5cm
女子走高跳	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	以後 5cm

※ 1 位～ 3 位決定のバーの上げ下げは、2 cm とする。

## 10 競技用器具について

- (1) 競技に使用する器具(スターティングブロック・バトン・ハードル・ジャベリックボール)は、すべて主催者が用意したものを使用する。
- (2) リレー・跳躍・投てき競技の助走に使用するマークは主催者が用意する。フィールド種目のマークは 2 個まで使用できる。

## 11 競技用靴(スパイクシューズ)について

スパイクの数は 11 本以内で、長さ 9 mm、走高跳は 12 mm を超えてはならない。  
またスパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4 mm 四方以内でなければならない。

## 12 表彰について

- (1) 各種目 1～8 位に賞状、1～3 位に賞品を授与する。(3 位までは順位決定をする。)
- (2) 賞状ができしだい随時行う。8 位までの入賞者は友の会役員が競技終了後、本部表彰室に誘導する。
- (3) リレーの賞状は、決勝レースに走った人数分とする。

## 13 瑞穂陸上競技場の使用について

- (1) 応援はスタンドで行い、本部席前通路や競技場内に立ち入って行わない。
- (2) スタンド最前列で立って、応援・観戦をしない。
- (3) 応援幕、のぼり旗は正面スタンドを除くスタンド最上部に限り認める。
- (4) 清掃・ゴミ処理は、各チーム・クラブ、各自で責任をもって行い、環境美化に努める。
- (5) スタンドは 16 時 15 分に閉門します。

ゴミ問題は深刻な状況です。ゴミ処理の焼却場や収集コンテナ等が使用できない状況ですので、「ゴミの持ち帰り」をお願いします。他人に、迷惑をかけないように互いに気配りください。

## 14 その他

- (1) トラック競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分のレーン(曲走路)を走り、減速し止まる。
- (2) リレーの第 1・第 2・第 3 の各走者は、バトンを渡した後も、他のレーン(チーム)の走者が全員通過し競技役員の指示があるまで自分のレーンにとどまること。他のチームの妨害にならないよう注意する。
- (3) 本大会は、大型ビジョンを活用して競技会運営を行うので、氏名・所属等の間違い、訂正があれば、チームの責任者が本部に申し出る。
- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、医務室(フィニッシュ付近スタンド下)において処置を

- 受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。
- (5) 更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かないようにする。更衣後の荷物は、各自で管理する。
- (6) 貴重品類は、各自で保管する。万一の事故があっても、責任は負わない。盗難に注意すること。
- (7) カメラ、ビデオ等の撮影は、出場のクラブチームと選手の家族のみとし、下にある「撮影についてのお願い」に従うこと。

①保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。

②観客席からの撮影制限について

◆観客席での撮影禁止エリアは下記の席です。

- ・各種目のスタート後方、および右手斜め前方
- ・走高跳・走幅跳の助走後方と着地前方
- ・走高跳マットに向かって正面（クリアランス動作中）

◆選手がスターティングブロックの足合わせや、試技を待っている間、体を動かしているなどの準備の行動中の撮影は禁止します。

◆他者に著しく迷惑をかける行為として主催者で判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡を取らせていただきます。

置き引きが発生しています。各自でご注意ください。

- (8) 本大会は愛知陸協強化委員会医事部会が、競技者のコンディショニングと応急処置に当たっています。けがの治療だけでなく相談業務も受け付けていますので、積極的に医務室をご利用ください。  
なお、テーピング用のテープは利用者で負担（持参）してください。
- (9) 本大会の各リレー種目で8位以内に入ったチームは、「日本ジュニアユース大会小学生招待4×100mリレー（10/23予定）」に出場できます。ただし同一クラブチームからは種別1チームのみの出場とします。8位以内に入ったチームには、予選終了後、該当チームに申込書を配布します。
- (10) 最終競技終了後に全国大会および東海大会の監督会議を行います。関係チームの監督または保護者はトレーニングルームへお越しください。

## 引率指導者の方へのお願い

競技注意事項は、指導者の方で各参加者にご指導・伝達をして下さい。

特に、招集時刻には遅れないよう、招集完了時刻5分前には招集所（スタンド下100mスタート付近）に集まるよう指導してください。

その後の応援・指導は、スタンドからに限定します。

また、各チームとも大会本部の用意したIDカードがない方は、招集所へ入ることはできません。